

令和4年5月27日 全校朝の会（放送）

聞き方名人になろう（全校朝の会）

校 長

みなさん、おはようございます。ようやく全学年が登校できるようになりましたね。一人でも休んでいるお友達がいると、元気が出ませんね。みんなが学校に来てくれて、本当に嬉しく思います。修学旅行や運動会も全員が参加できるよう、マスクをして、手洗いもしっかりしましょうね。

さて、今日は、松山小学校にいる聞き方名人の話をします。その名人というのは、校長室に松山小学校の昔の出来事を聞きに来た4年生のことです。国語の授業で、4年生が、校長室にやってきました。学校の歴史について調べていると言うので、私は、学校が132年前にできたこと、大ケヤキは100年前に校庭にあったこと、戦争の時に校庭が畑になってカボチャを作っていたことなど、今も残っている古い学校の写真を見せて話をしました。5人のグループできたのですが、15分もの間、終わりまで、私の方を向いて、静かに聞いてくれるたので、とても話がしやすかったです。また、うなずきいたり、笑顔で聞いてくれたりするので、私はとても嬉しくなって、子どもたちには今まで見せたことがない、100年も前の学校の日誌を、金庫から出して見せてあげました。途中で私が話を止めると、4年生は聞いた話しの意味を考えて、大事な言葉をノートにメモしていました。その間、書いている鉛筆の音しか聞こえませんでした。すごいと思いました。そして、私は、4年生は聞き方の名人だなあ～と心の中で思いました。

4年生のどんなところが良かったのでしょうか。私は、4年生の聞く姿から、「聞き方名人のあ・い・う・え・お」を作ってみました。聞き方名人の「あ」は、相手を見てです。「い」は、意味を考えてです。「う」は、頷きながら、「え」は、笑顔で、「お」は、終わりまでです。どうですか？聞き方名人になるために5つの大事なことが分かったでしょうか。

校長室の前にも、貼っておきます。先生や友達の話も、4年生の名人のように聞いてほしいと思います。きっと、話をする人も校長先生のように嬉しい気持ちになると思います。みんなが聞き方名人になりましょう。これで、校長先生の話が終わります。